

令和7年度 第2回施策評価一覧表【令和7年度事業事後評価】

	章		節		項	総合評価	今後の方向性		
1	誰もが生き生きと暮らせるまちづくり	1	健康づくりの推進	1	健康づくりの推進	順調	受診率の上昇だけでなく、検診前後の取組(事前のアプローチと事後のフォロー)の状況を周知するなど、市民に見える形とすること。医療費や介護保険料が下がるなどの結果を見せられるように取り組むこと。		
			安心できる医療体制の維持	1	安心できる医療体制の維持	概ね順調	県と連携して医療体制の維持・確保に努めること。高齢化の進展や医師不足、医学部の定員削減、医師偏在の状況を踏まえ、地域医療を支える開業医への支援強化及び人材確保を総合的に図ること。		
			高齢者への支援	1	高齢者の日常生活への支援	概ね順調	お出かけ支援など、モデル地区から取組を進め、他地区にも必要性を感じてもらい機運を醸成すること。困ってからでは支え合い体制の構築が困難になるので、今から取り組む必要があることを伝えること。		
		2		高齢者福祉の充実	順調	多くの事業・サービスがあるので、整理・統合を検討すること。市内の介護ニーズに対して、施設やサービスの充足状況がわかる資料を作り、市民周知すること。			
		4	地域で支え合う福祉の推進	1	地域福祉の充実	概ね順調	地域協働課との連携により、地域の支え合いなどの手詰まり部分への協力を得られるよう、社会福祉協議会との役割分担の見直しを進めること。		
				2	支え合いと自立の地域生活	概ね順調	地域で自立して生活できることが指標となるので、次期総合計画では適切な成果指標を設定すること。ひすいの里総合学校及び県立高田特別支援学校白嶺分校ができたことにより、市内で通えていることの評価(周知)を行うこと。		
		2	郷土愛にあふれ夢をかなえる人づくり	1	子どもを産み育てやすい環境の整備	1	妊娠出産支援と親子の健康増進	順調	不登校への対応や学習時間の確保など、食生活や生活リズムの改善につながる「早寝早起きおいしい朝ごはん」の活動に改めて力点を置くとともに、スマートフォンやタブレット端末などの活用と使用の基準等を検討すること。
						2	子育て支援の充実	概ね順調	成果指標の検証のため、計画策定時だけでなく、必要項目に限ってアンケート(WEB回答)を定期的に行うなど把握すること。子育て支援施策が保護者等に届くように、適切な情報提供、周知を行うこと。
3	子どもと子育てにかかわる連携の推進					概ね順調	学校や保護者のトラブルへの対応、支援方策を検討すること。		

令和7年度 第2回施策評価一覧表【令和7年度事業事後評価】

	章		節		項	総合評価	今後の方向性				
2	郷土愛にあふれ 夢をかなえる人づくり	2	0歳から18歳までの子ども一貫教育の推進	1	就学前教育の充実	概ね順調	屋内遊戯場の整備と並行して、市職員が不在の場合でも、子育て支援センター等相談体制につながる仕組みを検討しておくこと。 施設整備後の施策を評価する適切な指標を検討しておくこと。				
				2	質の高い学校教育の推進	順調とはいえない	学力検査の結果を学校別、科目別に分析し、学力向上に向けた改善・対応を行うこと。 家庭学習が不足している部分に対する対応策を講じること。				
				3	学校教育環境の整備	概ね順調	今後公表する学校の適正配置の方針に基づき、具体的な環境整備について着実に検討・実施すること。				
		3	生涯学習の振興	1	社会教育の振興	1	社会教育の振興	順調とはいえない	生涯学習、社会教育の充実度等を測る別の指標を研究すること。 様々な生涯学習、社会教育の活動が個人の満足度を高めるだけでなく、持続可能なまちづくり、地域づくりにつながるような事業実施、事業展開を図ること。		
						2	スポーツの振興	概ね順調	スポーツを通じた健康づくりを進める一方で、部活動の地域展開やジュニア育成の基盤としての競技スポーツに対する支援(指導者確保・育成、運営体制強化)を検討すること。		
				4	文化の振興	1	芸術文化の振興	1	芸術文化の振興	概ね順調	公共施設等総合管理指針に基づき、今後の施設(ホール等)のあり方を整理し、集約化(統廃合)に向けた検討を進めること。
								2	歴史・文化の継承と活用	順調	次期リニューアルに向けて、博物館等の入館料の値上げを進めること。 収蔵スペースの確保(既存普通財産への移動など)について方針を打ち出すこと。
				3	にぎわいと活力のあるまちづくり	1	雇用環境の整備と就業支援の強化	1	雇用環境の整備と就業支援の強化	概ね順調	教育委員会事務局とも連携し、市内外の高校へ進学した生徒の市内就職に結びつくよう高校への要望・働きかけを強化すること。 要改善とした事業の見直しを着実にを行うこと。
								2	活力ある産業の振興	1	商工業の振興
		2	新たな産業の創出							順調	創生塾の取組は一定数が毎年参加しており評価できる。新たな起業、事業承継につながるよう関係団体との連携・情報共有を図ること。 創生塾卒業生を含めた創業の状況とその継続状況がわかる資料を作成すること。

令和7年度 第2回施策評価一覧表【令和7年度事業事後評価】

	章	節	項	総合評価	今後の方向性			
3	にぎわいと活力のあるまちづくり	2	活力ある産業の振興	3 拠点性向上に向けた交通ネットワークの整備	概ね順調	サーキュラーエコノミーの要衝となるリサイクルポートとしての情報発信・有効活用を図ること。 負担金を支出する外郭団体の取組状況の効果的な周知を行うこと。		
		3	農林水産業の振興	1	農業の振興	順調	集落営農や農業機械の共同利用などにより、営農の継続と所得の安定・向上が図られる方策や支援を行うこと。 担い手の確保につながる作業の省力化と生産量の確保に向けた支援策を検討すること。	
				2	林業の振興	概ね順調	10年後の林業をイメージし、市としての林業振興の方向性を整理するとともに、所有者や関係事業者と方向性を共有して進めること。	
				3	水産業の振興	順調	組合員は増えているが現場の担い手として足りているか確認すること。 漁業者の年齢構成なども確認しながら、就業者の維持・確保に向けた取組を進めること。	
		4	地域資源を活かした魅力の発信	1	観光の振興	概ね順調	宿泊者数R5増、R6減の理由を分析すること。	
				2	市民の誇りづくりと関係人口の創出	概ね順調	ふるさと納税の獲得に向けて、新たな返礼品の開発に努めること。 関係人口・交流人口、活動人口を増やす事業などから直接的に成果を評価できる指標に見直すこと。	
		4	地域が輝き、誰もが共に活躍できるまちづくり	1	一人ひとりが尊重される社会の実現	1 一人ひとりが尊重される社会の実現	概ね順調	女性委員の構成割合上昇に向けて、推薦方法や依頼方法の改善を図ること。 多文化共生に向けて、外国人への支援体制の充実と合わせて、受け入れする企業や地域の理解促進を図ること。
				2	地域で活躍する人材の支援	1	若者定着の促進	順調とはいえない
2	移住定住の促進					順調とはいえない	制度利用を問わず移住の状況を把握できる指標が必要である。 移住につながる割合が高い移住体験ツアーなどにより、移住者の着実な獲得に努めること。	
3	自主自立の市民活動の推進			1 自主自立の市民活動の推進	順調とはいえない	成果指標は、地域での活動の充実度(住民の満足度等)を測ることが できる指標へ見直すこと。 地域住民が自らの地域の将来を主体的に考え、行動できるような取組を検討すること。		

令和7年度 第2回施策評価一覧表【令和7年度事業事後評価】

	章	節	項	総合評価	今後の方向性	
5	安全に安心して住み続けられるまちづくり	1 防災・減災対策の推進	1 防災・危機管理の推進	概ね順調	防災活動の実施回数が減っている原因を確認すること(十分把握しきれていないのではないか)。 自主防災組織として避難所設営、避難誘導看板設置が行われるよう自助・共助の理解促進を図ること。	
			2 防災施設の整備促進	順調	国、県と連携し整備促進を図ること。 整備促進に向けて、進捗率や整備年次がわかるように取り組む(周知すること)。	
			3 消防救急体制の充実	順調とはいえない	山林火災が全国的に増えている。火災ゼロを目指し、野焼き等を行わないよう周知啓発し、市民の防火意識を高めること。 管外への救急搬送が増えているので、職員確保に向けて上越地域高校への要請活動を強化すること。	
		2 安全・安心な市民生活の保護		1 防犯・交通安全対策の充実	概ね順調	道路形状が悪いことに伴う交通事故が発生していることもあり、国道等の改良・整備促進に向けて、関係課と連携して要望活動を継続すること。 防犯カメラの設置など、防犯対策については、自分の財産は自分で守る意識啓発を図ること。
				2 消費者保護の推進	概ね順調	特殊詐欺等の被害防止に向けて関係機関と連携し啓発するほか、被害件数のほか、公表可能な情報(被害額等)を周知するなどしてその効果を高めること。
				3 冬期市民生活の確保	概ね順調	「市道除雪 除雪管理システム」の市民周知を行うなど、更なる利活用を図ること。
		3 自然・環境の保全と未来への継承		1 自然環境の保全	概ね順調	補助金が無くても再生可能エネルギー設備・施設の導入につながるよう市民意識の向上、定着に努めること。 市の取組が評価できる指標を検討すること。
				2 地域環境の保全	概ね順調	ごみ収集回数を減らしたり、ごみ収集が無い日をつくるなどして減量化につなげることができないか研究すること(収集作業員の負担軽減にもつながる)。 商店等のほか、公共施設等での拠点回収の箇所数増や過剰包装の見直しなど、ごみの減量化・収集効率化を図ること。

令和7年度 第2回施策評価一覧表【令和7年度事業事後評価】

	章	節	項	総合評価	今後の方向性	
5	安全に安心して住み続けられるまちづくり	4	暮らしやすい生活基盤の整備	1 機能的・効率的な生活圏の形成	概ね順調	一定の居住誘導が進みつつあるので、居住誘導エリアとその他のエリアの整備基準や方針を検討すること(ハード整備等、全庁的に共通認識を図ること)。 国土調査は引き続き事業進捗を図る必要があることから、人員体制の維持確保に向けて、総務課と協議を深めること。
		4	暮らしやすい生活基盤の整備	2 地域公共交通網の維持・活性化	概ね順調	公共交通計画(アクションプラン)に基づいて、市内交通の将来に向けたあり方検討を進めること。
				3 道路網の整備・維持管理	順調とはいえない	引き続き、国・県と連携して整備促進に向けて要望活動に取り組むこと。合わせて、建設発生土の最終処分地の確保を進め、事業進捗につなげること。
				4 快適な住環境の確保	概ね順調	公営住宅の今後のあり方を検討すること(教職員住宅を含む)。 将来人口から必要な公園数・位置・規模を見通し、計画的に閉鎖・縮小・廃止できるよう方針を定めること。
				5 ガス・上下水道の整備と供給	概ね順調	ガス事業譲渡、上下水道事業包括委託に向けて着実な事業進捗を図ること。
6	計画推進に向けた効率的な行財政運営	1	行政の電子化・情報化の推進	1 行政の電子化・情報化の推進	概ね順調	各種計画間の整合や議会对応との齟齬が無いよう、庁内各課の計画や議会等の会議録などを読み込ませた糸魚川市に特化したAIツールの整備を行い、事務効率の向上及び職員負担の軽減を図ること。 また、SNS等による情報発信を強化すること。
		2	積極的な行政改革	1 積極的な行政改革	概ね順調	庁内の事務事業の総量を把握し、縮小・削減等の見直しを行うとともに、そこに必要な職員数を確保するような定員管理計画の見直しを行うこと。
		3	健全な行財政運営	1 健全な行財政運営	概ね順調	将来負担の軽減に向けて、公共施設の適正配置、各種手数料の改定や補助金事業の見直しなど、全庁一体となった取組とすること。